

## 実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		高知大学		設置者名		国立大学法人 高知大学		
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成23年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数
						実数	個別	
人文学部	人間文化学科	94人	中一種免(国語)	平成16年度	103人	15人	1人	5人
			中一種免(社会)	平成16年度			6人	
			中一種免(英語)	平成16年度			2人	
			高一種免(国語)	平成16年度			6人	
			高一種免(地理歴史)	平成16年度			7人	
			高一種免(公民)	平成16年度			3人	
			高一種免(英語)	平成16年度			2人	
	国際社会コミュニケーション学科	83人	中一種免(社会)	平成16年度	79人	14人	1人	5人
			中一種免(英語)	平成16年度			10人	
			高一種免(公民)	平成16年度			2人	
	社会経済学科	118人	中一種免(社会)	平成16年度	131人	12人	10人	5人
			高一種免(公民)	平成16年度			10人	
高一種免(商業)			平成16年度	4人				
教育学部	学校教育教員養成課程	100人	幼一種免	平成16年度	102人	102人	17人	64人
			小一種免	平成16年度			102人	
			中一種免(国語)	平成16年度			15人(6)	
			中一種免(社会)	平成16年度			13人(6)	
			中一種免(数学)	平成16年度			17人(4)	
			中一種免(理科)	平成16年度			7人(2)	
			中一種免(音楽)	平成16年度			4人(2)	
			中一種免(美術)	平成16年度			2人(2)	
			中一種免(保健体育)	平成16年度			5人(2)	
			中一種免(技術)	平成16年度			2人(3)	
			中一種免(家庭)	平成16年度			1人(10)	
			中一種免(英語)	平成16年度			14人(7)	
			高一種免(国語)	平成16年度			5人	
			高一種免(地理歴史)	平成16年度			8人	
			高一種免(公民)	平成16年度			5人	
			高一種免(数学)	平成16年度			8人	
			高一種免(理科)	平成16年度			3人	
			高一種免(音楽)	平成16年度			1人	
			高一種免(美術)	平成16年度			0人	
			高一種免(書道)	平成16年度			0人	
			高一種免(保健体育)	平成16年度			3人	
			高一種免(家庭)	平成16年度			0人	
			高一種免(英語)	平成16年度			5人	
	特支一種免(知・肢・病)	平成19年度	14人					
	生涯教育課程	70人	中一種免(理科)	平成16年度	65人	44人	3人	13人
			中一種免(音楽)	平成16年度			10人	
			中一種免(美術)	平成16年度			4人	
中一種免(保健体育)			平成16年度	12人				
中一種免(家庭)			平成16年度	9人				
高一種免(理科)			平成16年度	3人				

理学部	理学科	135人	高一種免(音楽)	平成16年度	153人	58人	11人	28人
			高一種免(美術)	平成16年度			5人	
			高一種免(保健体育)	平成16年度			15人	
			高一種免(家庭)	平成16年度			10人	
			中一種免(数学)	平成19年度			24人	
	応用理学科	135人	中一種免(理科)	平成19年度	98人	30人	9人	6人
			高一種免(理科)	平成19年度			26人	
			高一種免(情報)	平成19年度			3人	
			高一種免(看護)	平成17年度			0人	
			養教一種免	平成17年度			35人	
医学部	看護学科	60人	高一種免(看護)	平成17年度	66人	35人	0人	3人
農学部	農学科	170人	中一種免(理科)	平成19年度	157人	31人	23人	3人
			高一種免(理科)	平成19年度			27人	
			高一種免(農業)	平成19年度			13人	
			高一種免(水産)	平成19年度			1人	
入学定員合計		965人	合計		954人	341人	5人(44)	132人

大学名	高知大学(大学院)	設置者名	国立大学法人 高知大学
-----	-----------	------	-------------

学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況(平成23年度)			
研究科	専攻	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数
						実数	個別	
総合人間自然科学研究科	人文社会科学専攻	10人	中専免(国語)	平成20年度	6人	0人	0人	0人
			中専免(社会)	平成20年度			0人	
			中専免(英語)	平成20年度			0人	
			高専免(国語)	平成20年度			0人	
			高専免(地理歴史)	平成20年度			0人	
			高専免(公民)	平成20年度			0人	
			高専免(商業)	平成20年度			0人	
			高専免(英語)	平成20年度			0人	
	教育学専攻	30人	幼専免	平成20年度	21人	9人	0人	7人
			小専免	平成20年度			3人	
			中専免(国語)	平成20年度			3人	
			中専免(社会)	平成20年度			0人	
			中専免(数学)	平成20年度			0人	
			中専免(理科)	平成20年度			1人	
			中専免(音楽)	平成20年度			1人	
			中専免(美術)	平成20年度			0人	
			中専免(保健体育)	平成20年度			0人	
			中専免(技術)	平成20年度			0人	
			中専免(家庭)	平成20年度			1人	
			中専免(英語)	平成20年度			1人	
			高専免(国語)	平成20年度			2人	
			高専免(地理歴史)	平成20年度			0人	
			高専免(公民)	平成20年度			0人	
			高専免(数学)	平成20年度			0人	
			高専免(理科)	平成20年度			0人	
			高専免(音楽)	平成20年度			1人	
			高専免(美術)	平成20年度			0人	
			高専免(書道)	平成20年度			1人	
			高専免(保健体育)	平成20年度			0人	
			高専免(家庭)	平成20年度			1人	
			高専免(英語)	平成20年度			1人	
			特支専免(知・肢・病)	平成20年度	1人			

理学専攻	75人	中専免(数学)	平成20年度	76人	19人	1人	11人	
		中専免(理科)	平成20年度			3人		
		高専免(数学)	平成20年度			4人		
		高専免(理科)	平成20年度			13人		
		高専免(情報)	平成20年度			2人		
	看護学専攻	12人	高専免(看護)	平成20年度	11人	3人	0人	1人
			養教専免	平成20年度			3人	
	農学専攻	59人	中専免(理科)	平成20年度	51人	0人	0人	0人
			高専免(理科)	平成20年度			0人	
			高専免(農業)	平成20年度			0人	
高専免(水産)			平成20年度	0人				
入学定員合計		186人	合計	165人	31人	43人	19人	
備考	<p>・「学部・学科等の名称等」欄は、平成24年4月1日現在の名称・定員である。</p> <p>・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。</p> <p>・「免許状取得者数」欄の「個別」欄の括弧書きは、2種免許状取得者数を外数で表す。</p>							

## 教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成24年7月18日（水）

実地視察大学：高知大学

実地視察委員：高岡信也委員、和泉研二委員

## 【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程、教員組織等については全般的に基準を満たしている。
- 教育学部学校教育教員養成課程はもとより、教育学部生涯教育課程、理学部理学科等でも多数の教員就職者を輩出していることから、引き続き、全学として教員養成教育の質の向上に努め、高知県における教員の資質能力向上に貢献していただきたい。

## 【個別事項】

## 1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教員養成に係る全学組織として、資格教育委員会を置き、教育学部の教員養成に係る知見を他の学部学科に広めるよう努力している。引き続き、教職実践演習の実施体制の整備、教科と教職の架橋の推進等を全学的に推進し、教育学部はもとより、教育学部以外の学部学科の教職課程についても、その質の向上を図っていくことを期待する。
- 教員養成に関する教育課程、教員組織等については全般的に基準を満たしている。

## 2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目）、履修方法及びシラバスの状況

- 教科に関する科目については、学校教育の教科内容を踏まえて、授業内容を構成することが重要であることに鑑み、例えば、「教科に関する科目」の担当教員と「教職に関する科目」の担当教員とが共同で授業を行うなど、教科と教職の架橋を推進する取組などを、教育学部又は資格教育委員会等において、検討がなされることを期待する。
- 教員免許状は、いわゆる公教育の直接の担い手である教員の資格を定め、その資質能力を一定水準以上に確保することを目的とする制度であり、教職課程は、この教員免許状授与の所要資格を得るための課程であることから、学生が授業等において確実に必要な知識技能を身に付けることができるよう、授業内容及び授業方法等に関するファカルティ・ディベロップメント等を通じ、その質の向上に努めること。
- 同じ名称の授業科目を複数開講し、それぞれ担当する教員が異なる場合に、授業の内容が異なる場合があるが、教員免許状を授与する課程が、いわゆる資格課程としての標準性と、大学における養成としての多様性の両面があることを踏まえ、当該科目の内容については、教育職員免許法施行規則に定める各科目の趣旨に則った上

で、貴学の教員養成ポリシーを踏まえた内容とするよう調整を図ること。

- 人文学部国際コミュニケーション学科並びに理学部理学科及び応用理学科においては、教員免許状の取得を目指す学生が、教科の専門性を確実に高めることができるよう、教科に関する科目に限らず、関連した専門科目を十分に履修することができるよう、計画的に履修指導をするよう努めること。

### 3. 教育実習の取組状況

- 教育学部以外の学部学科では、母校実習が原則となっているが、大学による教育実習指導体制や評価の客観性の観点から、可能な限り大学が所在する近隣において実習先を確保することが望ましい。学生が出身地の学校への就職を希望する等により、遠隔地における教育実習を行う場合においても、大学が、実習先の学校と連携し教育実習に関わる体制を構築するとともに、公正な評価となるように努めること。

### 4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 教育学部はもとより、教育学部以外の学部学科に所属する教職を志す学生についても、きめ細やかな教職指導が行われるよう、引き続き、教職指導体制の充実に努めること。

### 5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 教育学部が中心となって、地元教育委員会と連携して実施している事業等について、教育学部以外の学部学科に所属する教職を志す学生に対しても、引き続き必要な情報提供がなされ、学校現場体験等の機会が確保されるよう努めること。

### 6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 教職関連図書、教科書及び各教科教育に関する雑誌等が、図書館、教育学部附属教育実践総合センター、各講座等に分散して所蔵されていることから、教職を志す学生が、教職に係る最新の情報を入手できるよう、配慮・工夫を図るよう留意すること。

### 7. その他特記事項

- 専任教員の退職により、教職課程認定基準に定める必要専任教員数を下回っている課程については、速やかに必要教員数を満たすように努めること。